

平成22年度みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体 被表彰団体一覧

【保育所・幼稚園部門】

団体名	主な活動内容・成果など
登米市立つやま幼稚園	・「いっぱい遊んでおなかをすかせる子ども」「好き嫌いをしないでよく食べる子ども」「歯を大切にしている子ども」を育てるため、家庭との連携による基本的な生活習慣の確立を目指し、親子による食育活動や「ノーテレビ・ノーゲームデー」を推進した。
学校法人木村学園 みやぎ幼稚園	・年間を通し遊びや幼児体育を積極的に取り入れ、春と秋にムーブメントテスト（運動能力テスト）を実施して発達状況を把握し、保育・指導に活かすなど、心身の健全な発達を図るなどの取組を行った。

【小学校・中学校部門】

団体名	主な活動内容・成果など
丸森町立丸森小学校	・生涯にわたって健康な生活を送れるよう、学校農園での体験活動などを通じ、地域との交流を図りながら、食の大切さを知り、望ましい食習慣を身につける子どもの育成に取り組んだ。
亘理町立逢隈小学校	・清掃活動を通じた規律ある学校生活の実現、あいさつ運動を通じた地域住民との親交、6年間の「チャレンジランニング」を通じた体力づくりと目標意識の育成などを行い、心のふれあいを大切しながら望ましい生活を営む児童の育成に取り組んだ。
色麻町立色麻小学校	・児童の生活実態や保護者の意識などについて調査を行い、その結果を踏まえながら、地域・保護者と連携した基本的な生活習慣定着の活動を行った。 ・テレビやゲームの時間短縮、読書時間や家族そろった食事機会の増加が見られるようになった。
色麻町立清水小学校	・児童の生活実態や保護者の意識などについて調査を行い、その結果を踏まえながら、地域・保護者と連携した基本的な生活習慣定着の活動を行った。 ・テレビの視聴時間が短縮し、校庭で遊ぶ児童が増加している。
加美町立宮崎小学校	・長期休業期間直後などに「早ね・早おき・あさごはん健康生活チェック」を全校で行い、その結果を学級懇談会の資料として活用するなど、望ましい生活習慣の育成を図るとともに、健康な心と体力の向上を目指す取組を行った。
栗原市立鳥矢崎小学校	・一輪車や竹馬など外遊びの奨励による体力づくり、「生活振り返りカード」を活用した家庭と連携した基本的な生活習慣の定着などに取り組んだ。 ・進んで体を鍛える子供が増え、運動の習慣化が見られるようになった。
登米市立浅水小学校	・放課後・土日の校庭開放やドッジボールコート整備などによる外遊びや体力づくりの奨励、児童の生活リズムに関する継続的な調査とその結果に基づく指導、食育を重視した計画的な給食指導を通じて、児童・保護者の意識の向上を図った。
気仙沼市立馬籠小学校	・授業の合間の時間を活用した体力づくりや、異学年縦割りグループによるゲーム形式の運動を通して、進んで体を鍛え、様々な活動に挑戦しようとする児童、協力しながら楽しく体を鍛える児童の育成に取り組んだ。
仙台市立燕沢小学校	・栽培・収穫体験を通じた「食農教育」、保健・道徳・学活などの時間を活用した「健やかな体づくり」の指導、家庭と連携した肥満傾向児の予防・改善などに取り組んだ。 ・基本的な生活習慣の定着の大切さについて、保護者の理解が進んでいる。
仙台市立川前小学校	・十分な睡眠と正しい食習慣などに関し、保護者や児童に対するアンケートを実施するとともに、その結果を分析しながら、全校体制で「はやね・はやおき・あさごはん」運動に取り組む、児童・家庭への啓発が進んだ。
色麻町立色麻中学校	・「明るくあいさついいじめゼロ」「全員がボランティア活動に参加」など学校の目標を「スクールプラン」として掲げ、地域や保護者に達成を約束し、学期末や年度末にその達成率を公表するなどの取組を行った。（3年連続で不登校生徒がゼロ）
登米市立石越中学校	・早寝早起き朝ごはんの奨励による望ましい基本的な生活習慣の確立を図り、また健康・安全教育の充実を図るための活動に取り組んだ。 ・地域の特産品を題材にした「食育かるた」の大会を実施し、特産品の理解を深めた。
石巻市立飯野川中学校	・生徒会の「食農委員会」による学校菜園や地域の農家での栽培・収穫体験、収穫した野菜等を使った調理の実習などを通じ、「五感を使った学び」を実践し、食事に対する感謝の気持ちや健康に対する意識の向上を図った。
仙台市立住吉台中学校	・「あいさつと笑顔がいいね住吉台」をスローガンとして、あいさつの恒常化や地域との協働に全校で努めるなど基本的な生活習慣の確立に取り組んだ。 ・「あいさつと笑顔」「生活習慣の確立」について、生徒・家庭への啓発が進んでいる。

【企業・団体部門】

団体名	主な活動内容・成果など
株式会社仙山水産	・企業による社会貢献活動の一環として、NPO団体と共同しながら親子を対象とした魚の料理教室を開催するなど、魚食の普及を図るため、子どもたちの体験活動の推進や地域の食文化に関する啓発を図った。